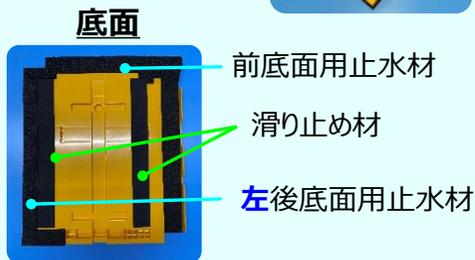
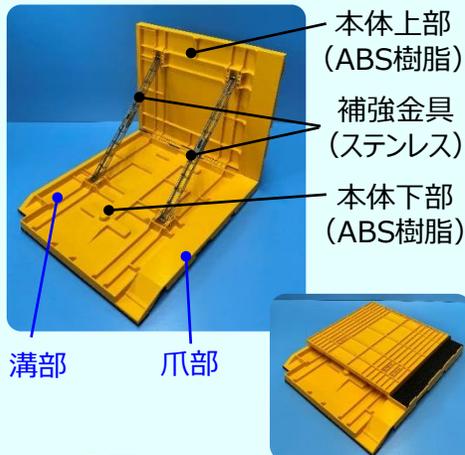
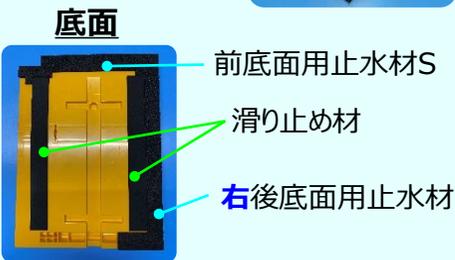
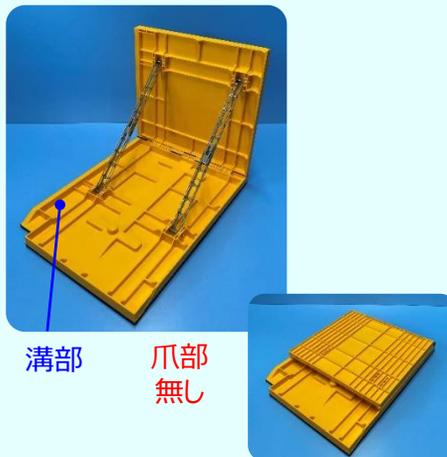


# 折り畳み式止水板 F-Shield™ 取扱説明書

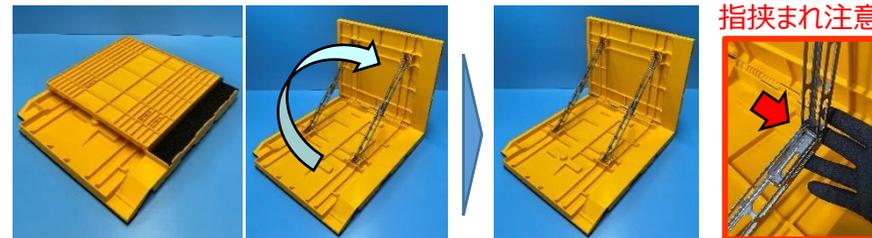
## F-Shield



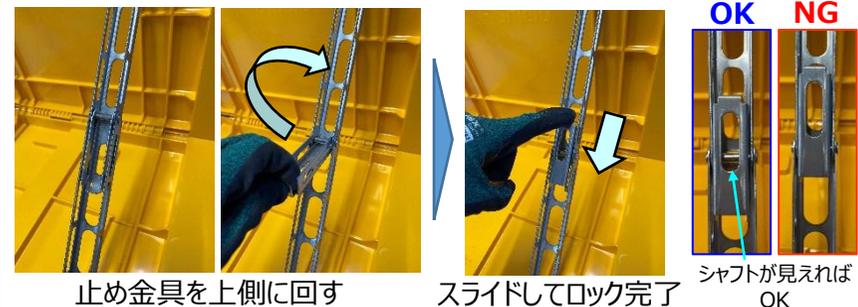
## F-Shield (先端用)



## 組立方法



### 補強金具のロック方法



## 壁面用止水材



材質：EPDM発泡体



## 注意事項

施工動画



- 可燃性ですので、火気や高温のものには近づけないでください。
- 屋内に保管し、直射日光を避けるようにしてください。保管状況によって多少変色する可能性があります。
- 保管時は、止水板底面の止水材が潰れないように、横向きに立てて保管することを推奨します。(図1)
- 使用時は保護手袋を着用してください。補強金具によって手を怪我する可能性があります。
- 傾斜10%を超える地面に設置しないでください。止水板が水流で倒れる可能性があります。
- 凹凸の少ない平坦な地面で使用してください。凹凸が大きいと漏水する可能性があります。
- 使用後は汚れている場合は水洗いし、横向きに立てて乾燥後、保管してください。
- 止水材や滑り止め材にゴミ等が付着した場合は取り除いてください。
- 製品を再使用する際は、本体および補強金具が変形、破損していたら使用しないでください。
- 止水材や滑り止め材が破損していたり、摩耗していたら、交換してください。
- 投げたり、高所から落下させないでください。破損する可能性があります。
- エタノールや消毒用アルコール以外の薬品を付着させないでください。
- 廃棄処理については、自治体の指示に従い、適切な方法で行ってください。



図1. 棚への保管例

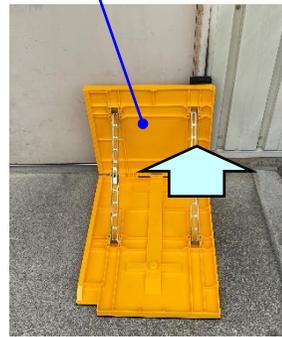
# 設置手順



扉枠の右側に壁面用止水材を設置し、**F-Shield先端用**で壁面用止水材を挟みこむ。壁面用止水材は地面に押しつけること。

壁面用止水材

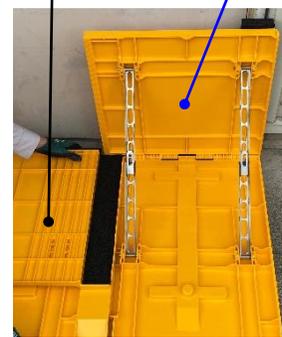
F-Shield先端用



F-Shield先端用を組み立て、壁面用止水材に押し付ける。

F-Shield

F-Shield先端用



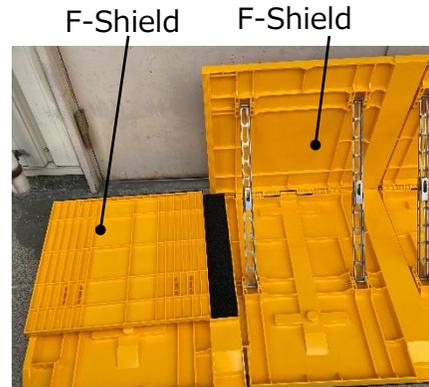
F-Shield先端用の溝部にF-Shieldの爪部を差し込む。



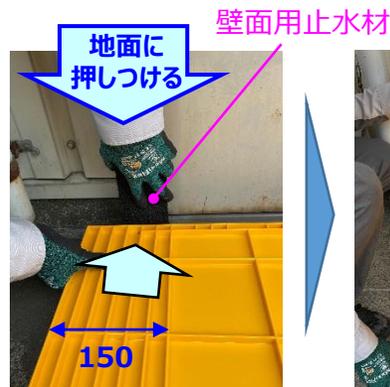
横幅と角度を調整する。  
・横幅：最大50mm  
・角度：±5°



F-Shieldを組み立てる。同時に連結も完了。



扉枠の左側まで連結していく。後端部のF-Shieldはまだ組み立てない。

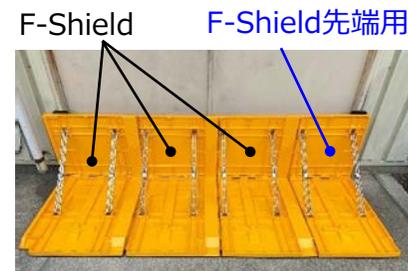


扉枠の左側に壁面用止水材を設置し、後端部のF-Shieldで挟む。

壁面用止水材

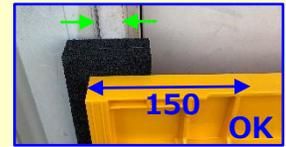
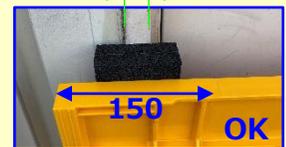


後端部のF-Shieldを組み立て、壁面用止水材に押し付ける。

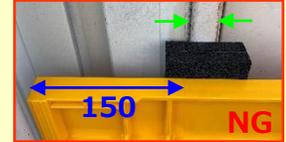


設置完了

扉枠幅25mm以上  
(≒圧縮幅)



状態確認①



状態確認②



注意事項

- 止水板を設置する箇所に砂や石がある場合は、取り除いてください。
- 完全に水を止めるものではありません。使用環境によって多少の漏れが発生します。
- 止水板の両端部および連結部に15～20kg/袋程度の“土のう”や水のう”を乗せることで、初期止水性や耐風圧性が向上します。(図2) 数量は、端部各2袋、連結部各1袋を推奨します。
- 浸水防止以外の用途では使用しないでください。

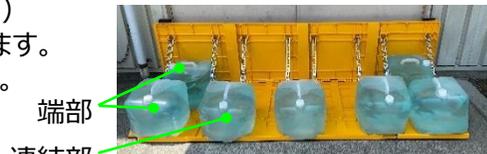


図2. 水のう設置例

## 【設置状態確認】

- ①壁面用止水材が止水板と扉枠の間で隙間なく挟まれていること
- ②壁面用止水材が止水板端部から150mmの区間において、25mm以上圧縮されていること
- ③全ての補強金具がロックされていること
- ④止水板が正常に連結されていること